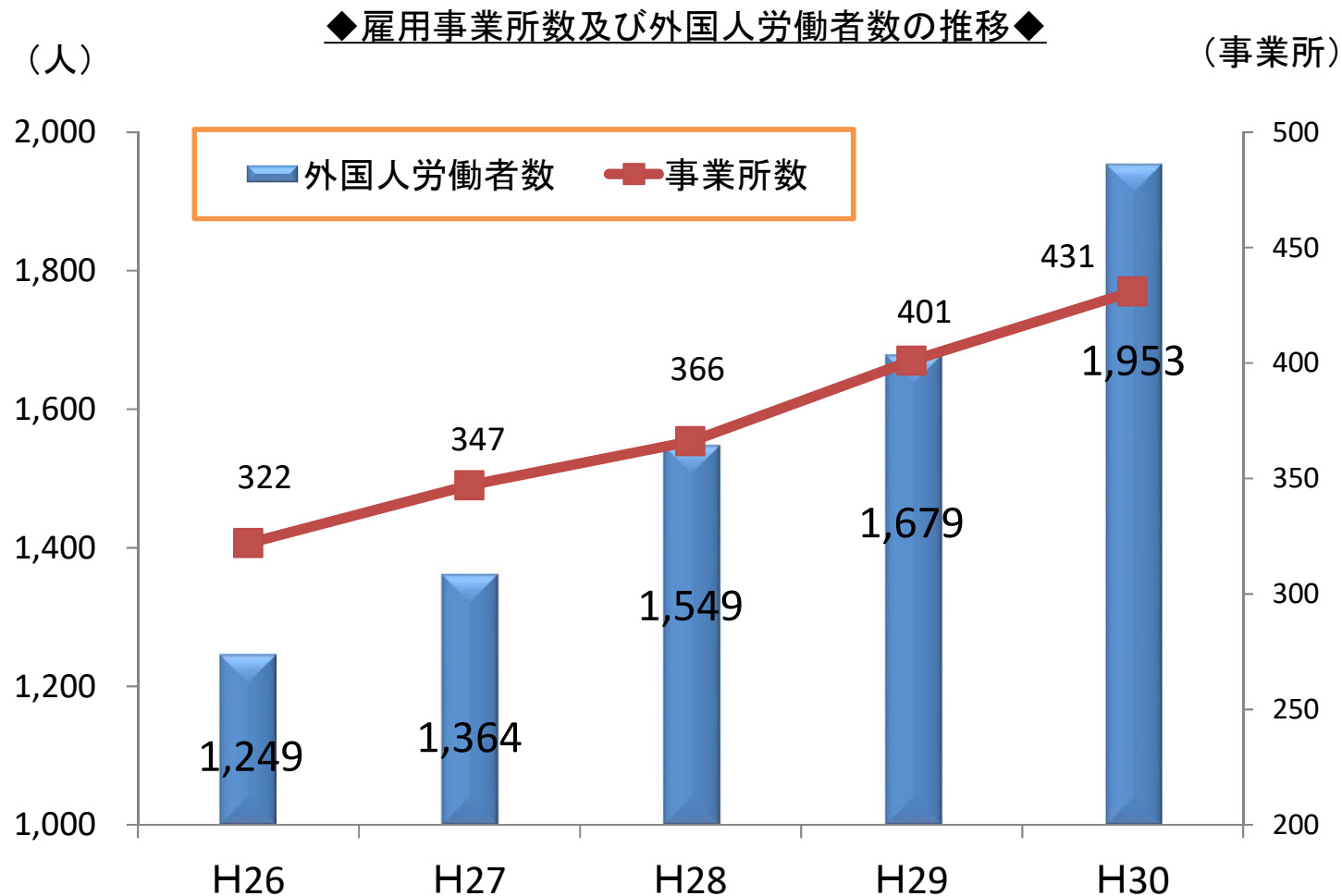


外国人労働者の雇用状況について

秋田県における外国人労働者の現状

平成30年10月末時点で、県内で働く外国人労働者は、1,953人で前年同期に比べて16.3%増加となっている。
平成20年統計開始以来、外国人労働者を雇用している事業所数及び外国人労働者数は過去最多となり、4年連続、前年同期を上回っている。
外国人労働者を雇用している事業所は、431か所で前年同期に比べて7.5%増加となっている。



主な国籍別・在留資格別外国人労働者数の推移

国籍別では、中国(香港含む)が最も多く602人で外国人労働者全体の30.8%を占めているが、平成26年の709人をピークに、600人前後で推移している。次いで、フィリピンの396人となっており、前年同期比16.8%増加している。次いで、ベトナムの377人前年同期比42.3%増加しており、一番の伸び率となっている。過去5年間の伸び率でも、ベトナムが86.2%の増加となっている。

在留資格別では、技能実習が958人と最も多く、全体の49.1%を占めている。前年同期比で22.5%増加している。

次いで、永住者327人、留学164人、教育161人の順になっている。

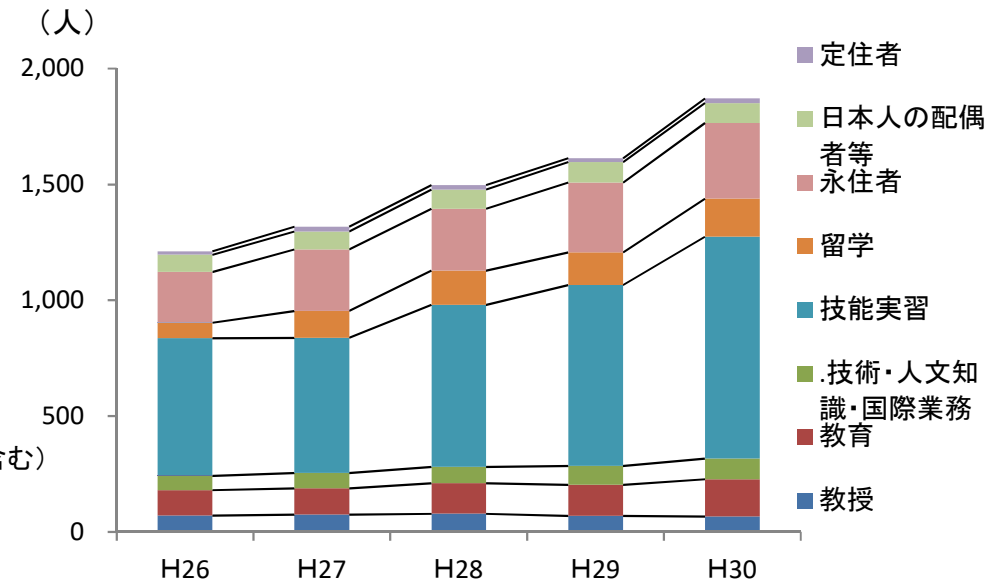
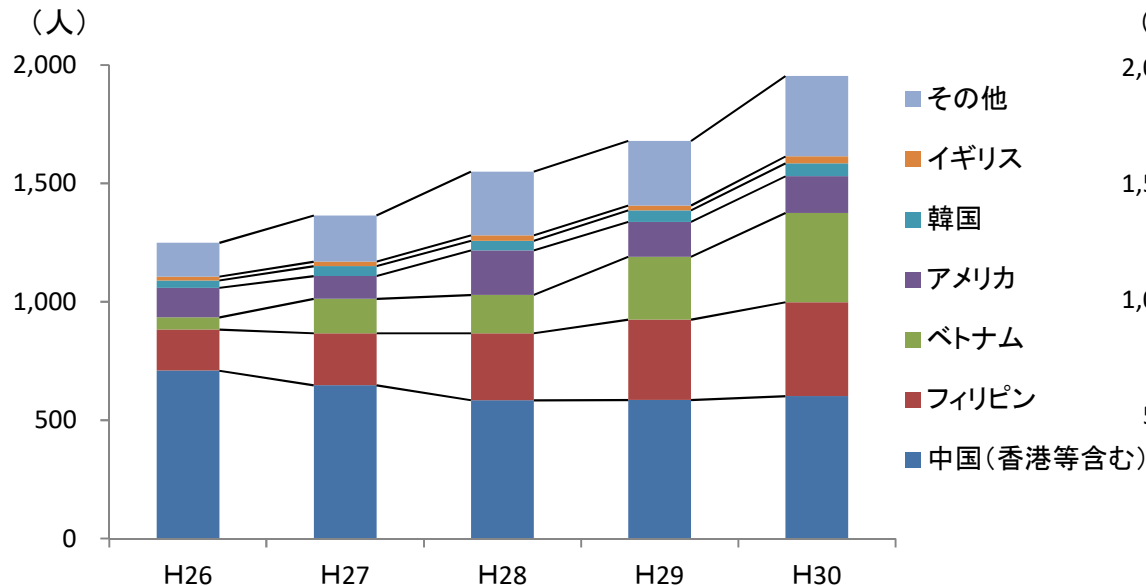
過去5年間では、留学の59.1%が最も高い伸び率で、次いで、技能実習の38.1%、永住者の33.3%の順になっている。

◆主な国籍別外国人労働者の推移◆

	中国(香港等含む)	フィリピン	ベトナム	アメリカ	韓国	イギリス	その他
H26	709	173	52	125	31	16	143
H27	647	220	146	95	42	20	194
H28	584	283	162	188	40	23	269
H29	585	339	265	148	49	20	273
H30	602	396	377	155	55	29	339

◆在留資格別外国人労働者の推移◆

	教授	教育	技術・人文知識・国際業務	技能実習	留学	永住者	日本人の配偶者等	定住者
H26	70	110	62	593	67	218	74	15
H27	74	114	66	583	116	266	77	21
H28	78	132	71	699	147	267	83	20
H29	69	134	81	782	141	301	88	17
H30	66	161	89	958	164	327	86	20



主な産業別の外国人労働者雇用事業所数及び労働者数の推移

産業別で見ると、事業所数及び外国人労働者数ともに、製造業が最も多く、次いで、事業所では「宿泊、飲食サービス業」、外国人労働者では「教育、学習支援業」が多くなっている。

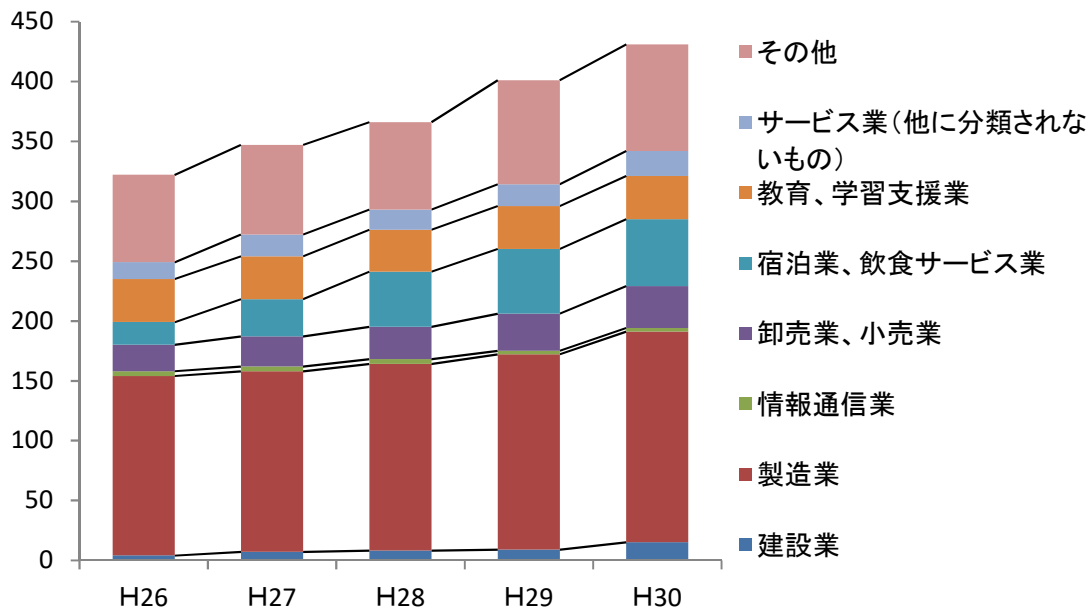
◆産業別事業所数の推移◆

	建設業	製造業	情報通信業	卸売業、小売業	宿泊業、飲食サービス業	教育、学習支援業	サービス業（他に分類されないもの）	その他
H26	4	150	4	22	19	36	14	73
H27	7	151	4	25	31	36	18	75
H28	8	156	4	27	46	35	17	73
H29	9	163	3	31	54	36	18	87
H30	15	176	3	35	56	36	21	89

◆産業別外国人労働者数の推移◆

	建設業	製造業	情報通信業	卸売業、小売業	宿泊業、飲食サービス業	教育、学習支援業	サービス業（他に分類されないもの）	その他
H26	11	691	9	74	32	213	53	166
H27	22	680	9	106	50	266	54	177
H28	33	756	3	128	88	292	53	196
H29	30	835	4	155	110	262	53	230
H30	52	987	5	185	138	272	48	266

(事業所)



(人)

